松保地区

松保地域づくり協議会

会　　長	竹内　房男	所在地	鳥取市布勢 543-3
事務局長	中本　貴美	TEL/FAX	0857-28-1192 / 0857-28-1267
設立年月日	平成 21 年 5 月 14 日	Mail	cc-matsuho@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	1,００６世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/matuho-1
組織構成	総務・広報部、生活・安全部、福祉部、体育部、生涯学習部		

地域コミュニティ計画　『松保地区コミュニティ計画』

- 策定時期　平成 21 年 12 月 8 日
- 支援宣言　平成 22 年 2 月 12 日
- 目　　標　地域に誇りを持ち、皆が相互に支え合い活力ある安全・安心な地域づくりをめざす

◆ 地域の課題

松保地区における地域課題として、①地域住民の急速な高齢化問題②地域の歴史や文化の継承問題③災害時に備えた地域の防災力の強化、などがある。このような地域課題解決に向け以下のような事業に取り組んだ。

◆ 主な活動内容

事業①：健康増進や健康づくりに資する健康講座の開催

長寿社会に備え、地域の高齢者を対象に、訪問看護ステーションはまゆうの訪問看護認定看護師を講師に迎えて「気を付けようその症状」と題した講演会を行った。講演会では、感染性胃腸炎・誤嚥性肺炎・コロナ・インフルエンザ・帯状疱疹など様々な感染症の症状や対応策、予防法などについて丁寧な説明を受けた。参加者は、感染症について学び、早期発見と早期治療、そしてなにより予防が大切だということを再認識した。

事業②：松保歴史講演会の実施

松保地区には、「青島遺跡」や「桂見遺跡」など数多くの遺跡があり、中でも桂見遺跡からは約３５００年前（縄文時代後期）の日本最大級の丸木舟がほぼ完全な形で出土するなど全国的にも貴重な遺物が発掘されている。しかし、多くの地域住民は、そのことについてよく知らないのが現状で、地域課題のひとつとなっている。そこで、鳥取県立博物館の主任学芸員を講師に「湖山池周辺の縄文遺跡について」という歴史講演会を開催し、地域の歴史についての理解を深めた。当日は、縄文土器の展示などもあり、参加者からは、「このような地域の宝を大切に守っていかなければならないと感じた」などの声が聞かれた。

事業③：松保地区避難訓練を実施

「鳥取市で震度５の地震が発生した」との想定で、各町内ごとに避難訓練を行った。訓練の流れとしては、午前９時に屋外スピーカーによる地震発生の放送を合図に始まり、その後各町内会の危険個所、避難所、避難経路などの確認を行い、避難困難者の把握やその誘導方法などを確認した。訓練終了後、携帯電話の連絡方法・震災火災への対応策・避難所の安全確認・避難時の近隣住民への声掛け等について、改善点が浮き彫りになった。有事に備え、訓練は繰り返し行うことが重要。問題点を改め次回の訓練に活かしていきたい。

◆ 今後の計画

引き続き地域防災力の向上や福祉活動の推進、伝統文化の継承など地域課題の解決に向けて地域住民や各種団体と連携・協力しながら活動をしていく。また、地域コミュニティの維持・再生に向けて「ふれあい運動会」などの事業も開催していく。

○総務・広報部：①まちづくり先進地視察研修（９月）②広報紙「かがやき」年１回発行（３月）
○生活・安全部：①松保地区防災訓練（１０月）
○福祉部　　：①福祉研修会（５月～１１月）②くつろぎカフェ（毎月２回程度）
○体育部　　：①「ふれあい運動会」（１０月）
○生涯学習部　：①松保歴史講演会（１０月）②人権講演会（１１月）③パフォーマンス発表会（３月）